



# 取り組んでいます

## デジタル教科書の活用 読書活動の推進

八代市では、子どもたちの確かな学力と豊かな心の育成を目指して、特色ある事業を進めています。

問合せ 学校教育課 ☎ 30-1673

### デジタル教科書の活用

今年度、市内の全小学校に国語の「指導者用デジタル教科書」を整備し、児童の学力向上のための授業改善に取り組んでいます。

#### ● デジタル教科書とは

デジタル教科書とは、従来の教科書をデジタルデータに置き換えたものです。

教科書内の文章や挿絵、写真、図表を大型モニターに映し出すことができます。画面上で文字や線の書き込みも容易で、視覚的に分かりやすく学ぶことができます。また、画像、音声、動画などの情報も豊富です。



#### ● どんな感じの授業なの？

##### 児童の声

漢字の書き順のアニメーションがおもしろい。

写真が大きいので、分かりやすく楽しい。

線を引いたり、大きくしたりできるから、勉強しやすい。

##### 教師の声

デジタル教科書を使うと、子どもたちが学習に集中します。

子ども全員が顔を上げて一斉に音読できるので、子どもたちの様子がよく分かります。

授業のUD化（全ての子どもたちに分かりやすい授業）につながっています。

これまでは、挿絵を大きくするのにカラーコピーを使っていました。デジタル教科書は大型モニターに大きく映し出されるので、とても便利です。

教材研究の時間が短縮され、子どもと向き合う時間が増えました。

デジタル教科書を使った効果的な授業づくりに向けて、日々、研究・実践を行っています。

### 読書活動の推進

学校図書館支援員の派遣や市立図書館と連携して、子どもの読書活動を推進しています。

#### ● 支援員が本との関わりを手助け

学校図書館支援員は、図書館の整備以外にも、読み聞かせや子どもたちの本選びなど、直接子どもたちと関わりながら豊かな心を育む手助けを行っています。

#### ● ハッピーブック運動

読んだ本を読書カードに記録をしています。学年に応じた年間目標読書冊数も励みになり、読書好きな子どもたちが増えてきています。

#### ● 読み聞かせと講習会

七中校区では、幼稚園や保育園、小・中学校の保護者と教員を対象に、市立図書館の学校図書館アドバイザーを講師に招き、読み聞かせの体験と本の選び方の講習会を行いました。



▲学校図書館アドバイザーによる読み聞かせ（10/27）



▲どの本を読もうかな



▲お薦めの本を学校図書館支援員の先生に尋ねる児童